

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 児童発達支援・放課後等デイサービスぐれいす岩沼・亘理 | | 公表日 | 令和8年5月12日 | 回収数 | 16 |
|----------|-----|---|--|-----------|-----------|--|---|
| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |
| | | | | | | | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 15 | | 1 | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 15 | | 1 | 今後全員で話し合っていく | 時間なども含め見直しが必要と感じている。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 16 | | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 16 | | | | |
| | 5 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 16 | | | | 今回の評価を受けて全体に周知して改善を図っていく |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 16 | | | | ホームページで公開した際には全員に周知する |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 11 | 3 | 2 | その他の機関に委託していく | 行っているかわからないため確認 |
| | 8 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 16 | | | | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 16 | | | | |
| | 10 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 16 | | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 16 | | | | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 16 | | | | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 16 | | | | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 16 | | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 16 | | | | 利用者が来所する前に打ち合わせをしているが祝日、長期休暇はできないときが多いため、必要なことを共有している |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 15 | | 1 | その日ではなく、次の日に行っていることもある。打ち合わせができないときは次の日やその都度必要なことを共有している | 祝日や長期休暇などは利用者が朝からいるため都度行っていく |
| | 17 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 16 | | | | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 16 | | | | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を組み合わせて支援を行っているか | 16 | | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 16 | | | | |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 16 | | | | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子供を受け入れている場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか | 15 | | 1 | 対象となる児童がいないが、必要に応じて対応する | |
| | 関係機 | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 16 | | | そのような状況になれば連携していく |

| | | | | | | | |
|---|---|--|----|---|---|--|-----------------------|
| 開 や 保 護 者 と の 連 携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 14 | 1 | 1 | 今後必要になったときには体制を整えていく | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 13 | 1 | 2 | 子ども総合センターの支援者向けの研修を活用できた。 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 11 | | 5 | 児童クラブ等との交流はないが、外出活動が多いため関わる機会がある | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 13 | | 3 | | 今後機会があれば参加していく。 |
| | 28 | 日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子供発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 16 | | | | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 11 | | 5 | ペアトレは実施していないが個別に各ご家庭に相談ができるような体制を取っている | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 30 | 運営規定、支援のないよ、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 16 | | | | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 16 | | | | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 15 | | 1 | 親子参加型のイベントなどを行い連携していく | |
| | 33 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 16 | | | | |
| | 34 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 16 | | | | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 16 | | | | |
| | 36 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 16 | | | | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 14 | | 2 | | 地域住民を招待する機会を設けていなかった。 |
| | 38 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 16 | | | | |
| | 39 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 16 | | | | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 16 | | | | |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 16 | | | | |
| | 42 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 16 | | | 親御さんと情報共有、対応を確認している | |
| 43 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 16 | | | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスぐれいす岩沼・亘理

公表日 令和8年5月12日

回収数 39

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|--|----|---------------|-----|-------|---|--|
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思えますか。 | 36 | 3 | | | 広いスペースがあり、畑もあり満足。 | 岩沼も場所を変えて新しい事業所になり満足しているお声をいただいております。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思えますか。 | 37 | 2 | | | 新しい先生が増えてまだわからない先生がいる。 | 岩沼の新事業所において新しい職員が増えました。今後、送迎時やイベントでのご挨拶で顔を覚えていただきたいと思います。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思えますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思えますか。 | 35 | 3 | | 1 | 常に清潔で安心して過ごせる場所です。トイレにも左右に手すりがあるとありがたいです。玄関のスロープがないのが気になる。 | スロープや手すりに関しては今後検討させていただきます。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 38 | 1 | | | 変化があれば都度話ができています。 | なにかありましたらお話しください。 |
| | 5 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか | 37 | 2 | | | | |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか | 15 | 15 | 3 | 6 | 交流はしていない 具体的にどのような活動をしているのか把握できていないのでわからない。 | 現実的に他事業所との関りを作ることが難しいですが、岩沼・亘理にぐれいすがあるので事業所同士での交流は考えております。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 7 支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明がなされたか | 38 | 1 | | | 聞いてもわからないときに何度も教えてくれる。 | わからないことありましたらご連絡ください。 |
| | 8 日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達状況や課題について共通理解ができていますか | 39 | | | | 通い始めてから落ち着いて行動ができるようになりました。子供だけではなく保護者の相談や悩みを親身に聞いてくれて助かっている。 | ありがとうございます。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 38 | 1 | | | 健康やけがの疑いがあることを迅速に伝えていただき、困っていることに対して助言いただけるので助かっています | ありがとうございます。 |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか | 7 | 26 | 6 | | 他の保護者の方と関わる機会がないので、なにかそういう機会があればと思います。 | 親子参加型の行事を年間通して考えていますので夫ご参加ください。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 33 | 6 | | | 今のところ不満がなかったです | ありがとうございます。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 38 | | | 1 | 施設での様子を詳しく教えていただけません | ありがとうございます。 |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか | 34 | 4 | | 1 | もう少し多く発信してほしい。 インスタ楽しみにしています。 | インスタは定期的に更新しておりますので見ていただければありがたいです。 |
| | 14 個人情報に十分注意しているか | 36 | 3 | | | | |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 34 | 5 | | | | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 39 | | | | | |
| 満 足 度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 36 | 3 | | | いつも「ぐれいす」と楽しそうに通っている。自宅で今日の出来事をたくさん話してくれる。 | ありがとうございます。 |
| | 18 事業所の支援に満足していますか。 | 37 | 2 | | | 土曜日にも利用できると助かる 新しい施設本当にありがとうございます。 とても楽しく通っていて、活動場所も幅広いのでとても満足しています | 今後も土曜日に関しては開所の予定はございません。申し訳ございません。 |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(児童発達支援)

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスくれいす岩沼

公表日 令和8年5月12日

回収数 1

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------------------|----|---|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 1 | | | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 1 | | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 1 | | | | | |
| | 5 | 児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 1 | | | | | |
| | 6 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 1 | | | | | |
| 保護者 への 説明 等 | 7 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 1 | | | | | |
| | 8 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか | 1 | | | | | |
| | 9 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 1 | | | | | |
| | 10 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の狙い及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 1 | | | | | |
| | 11 | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアトレ等)が行われているか | 1 | | | | | |
| | 12 | 日ごろから子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解ができているか | 1 | | | | | |
| | 13 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 1 | | | | | |
| | 14 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | | | | | |
| | 15 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の再生が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 1 | | | | | |
| | 16 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 1 | | | | | |
| | 17 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 1 | | | | | |
| | 18 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | 1 | | | | | |